

## カリンバすこやか倶楽部

(寄稿) カリンバすこやか倶楽部 伊田 哲朗さん



地元の敬老祝賀式典での演奏

### 【設 立】

平成 22 年 10 月に発足

現在、会員 6 名 (男 2 名、女 4 名)

会員には、カリンバ製作者兼指導者の佐賀脩一さん、キーボード奏者の木代厚子さんがいます。他の会員は、それぞれが日常的に障がい者問題、赤十字奉仕団などの活動、子育て支援、地域活動などにに関わりながら活動しています。

### 【活動目的】

優しい音色のカリンバ演奏を通して、高齢者や障がい者のみなさまと交流しながら、会員同士の親睦と交流を深めます。

### 活動内容

毎月、第 1 月曜日と第 4 金曜日に練習日を設け、第 4 金曜日には、指導者である佐賀脩一さんの指導を仰いでいます。

定期的に老人ホームを訪問し、カリンバ演奏や手品などを披露しています。また、不定期で、日南町国民健康保険日南病院の療養病棟や地域の子育て支援センターなどに訪問しています。

さらに、米子市音楽祭や日南町の響まつりにも出演します。米子市音楽祭では、他のグループで活動する方と合同でステージに立ち交流を行っています。

### 大切にしていること

「演奏させて頂いている」という気持ちを私たちは大切にしています。

自分たちの好きな曲を演奏するのではなく、聴いて頂く方が共に口ずさんで頂けるように選曲を心がけています。また、演奏の後には必ず入所者とお話をするなど、触れ合いや交流を大切にしています。

施設には寝たきりの方もおられます。皆さんにカリンバの癒しの音色を届けることができるように、心を込めて演奏をしています。

### 活動をして良かったこと

以前、訪問していた老人ホームで、入所の方がカリンバに魅せられて、ご自分でも購入し練習を始められたことがありました。

演奏を聴かれた方が、必ずといっていいほど「優しい音ですね。癒やされます」という感想を述べられます。また、老人ホームでは演奏が終わると、「また来てください」と声をかけて頂きます。

カリンバは、演奏する側も聴く側も癒やされる楽器であり、人と人とを繋ぐ楽器です。そんな楽器と出会えて、心から良かったと思います。

### これからの目標

今後は、グループで活動するだけでなく、一人暮らしのお年寄りや入院患者さんなどから依頼があれば、一人でも出かけていくなどの活動も考えています。そうすることで、活動の幅を広げていきたいです。

### 仲間募集

私たちといっしょに活動しませんか！

練習の見学や体験も大歓迎です。お気軽にお声がけください。(日南町外の方も参加可能)

〔連絡先〕 伊田哲朗 (090-8482-1076)



カリンバ

### 「カリンバ」ってどんな楽器??

アフリカの民族楽器で、箱または板の上に並んだ細い金属棒を弾いて演奏します。左右の親指で金属棒を弾きながら演奏するので、親指ピアノと呼ばれることもあります。オルゴールのルーツとも言われています。

旧福栄小学校の廃材を利用して作られた「カリンバ」が、道の駅「にちなみ日野川の郷」でも販売されています。